



2021年3月実施

# 新中学2年 神奈川全県チャレンジ

## 社 会

### 注 意 事 項

- 1 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題は問5まであり、1ページから11ページに印刷されています。
- 3 答えは、解答用紙の決められた欄に、記入またはマークしなさい。
- 4 数字や文字などを記述して解答する場合は、解答欄からはみ出さないように、はつきり書き入れなさい。
- 5 マークシート方式により解答する場合は、その番号の○の中を塗りつぶしなさい。
- 6 解答用紙にマス目（例：□□□）がある場合は、句読点などもそれぞれ1字と数え、必ず1マスに1字ずつ書きなさい。なお、行の最後のマス目には、文字と句読点などを一緒に置かず、句読点などは次の行の最初のマス目に書き入れなさい。
- 7 終了の合図があったら、すぐに解答をやめなさい。

所要時間50分

問1 次の略地図は、東京からの距離と方位が正しい地図である。また、表1～表3は、略地図中のさまざまな国の貿易や漁業についてまとめたものである。

これらの略地図及び表1～表3について、あとの各問い合わせに答えなさい。

### 略地図

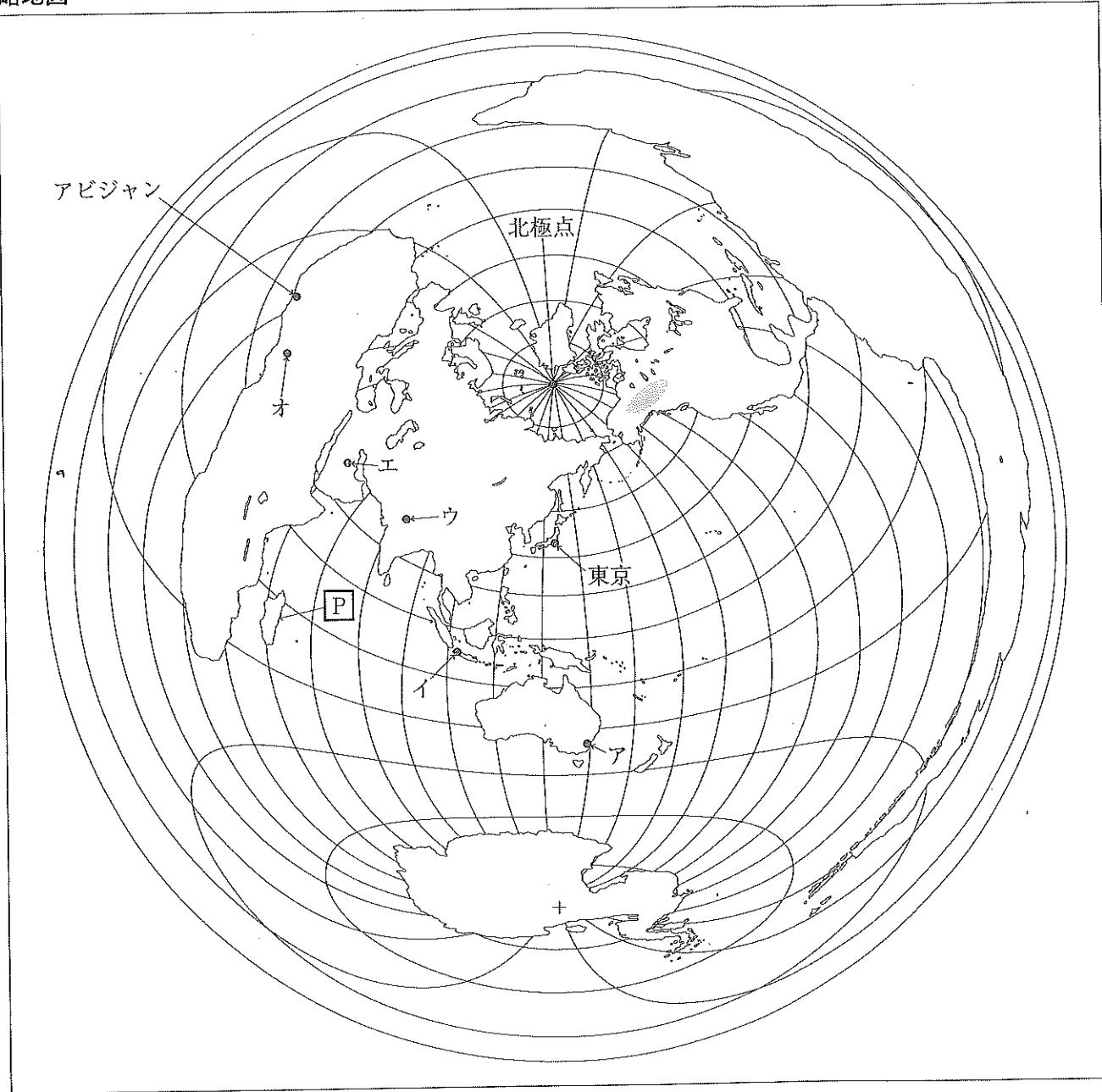


表1 都市アを首都とする国の中の主な輸出相手国(2019年)

国	輸出額 (単位: 百万ドル)
中国	86,960
日本	41,186
韓国	17,576
都市ウを首都とする国	11,705
アメリカ合衆国	9,727
総額	254,692

注:「総額」は、他の相手国への輸出額を含む。

表2 石炭の輸出量(2017年)

国	輸出量 (単位: 千t)
都市イを首都とする国	38,954
都市アを首都とする国	37,894
ロシア	18,102
コロンビア	10,269
アメリカ合衆国	8,012
世界計	133,461

注:「世界計」は、他の国の生産量を含む。

表3 略地図中の国の漁業総生産量と漁業と養殖業の割合

	漁業総生産量	漁業と養殖業の割合
都市イを首都とする国	2億2,033万t	漁業：33.0%， 養殖業：67.0%
都市ウを首都とする国	1億2,414万t	漁業：43.0%， 養殖業：57.0%
世界全体	21億1,906万t	漁業：46.0%， 養殖業：54.0%

(表1～表3は、『世界国勢図会 2020/21年版』をもとに作成)

(ア) 略地図について説明した次の文中の□あ□、□い□にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、あとの中から一つ選び、その番号を答えなさい。

この略地図の東京から都市アまでの距離は、東京から北極点までよりも□あ□。また、東京から□P□の島を最短距離で結んだ場合、□い□を通過する。

- |                 |                 |              |
|-----------------|-----------------|--------------|
| 1. あ：遠い い：本初子午線 | 2. あ：遠い い：日付変更線 | 3. あ：遠い い：赤道 |
| 4. あ：近い い：本初子午線 | 5. あ：近い い：日付変更線 | 6. あ：近い い：赤道 |

(イ) 次の文a～dのうち、表1～表3について正しく説明したものの組み合わせとして最も適するものを、あとの中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- |                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------|
| a 表1によると、アジア州に属する国の輸出合計額の「総額」に占める割合は、50%を下回っている。                  |
| b 表2によると、オセアニア州に属する国の「世界計」に占める輸出量の割合は、15%を上回っている。                 |
| c 表3によると、都市イを首都とする国の漁業の生産量は、都市ウを首都とする国の養殖業の生産量より少ない。              |
| d 表3によると、「世界全体」の漁業の生産量は、都市イを首都とする国と都市ウを首都とする国と世界全体の漁業総生産量の合計より多い。 |

- |         |         |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. a, b | 2. a, c | 3. a, d | 4. b, c | 5. b, d | 6. c, d |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|

(ウ) 略地図中の都市エを首都とする国でおもに信仰されている宗教について説明した次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 一日に5回聖地に向かって礼拝し、女性は肌が見えない服を着ている。

Y 豚肉を食べたり、酒を飲んだりすることが禁じられている。

- |            |            |            |            |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. X：正 Y：正 | 2. X：正 Y：誤 | 3. X：誤 Y：正 | 4. X：誤 Y：誤 |
|------------|------------|------------|------------|

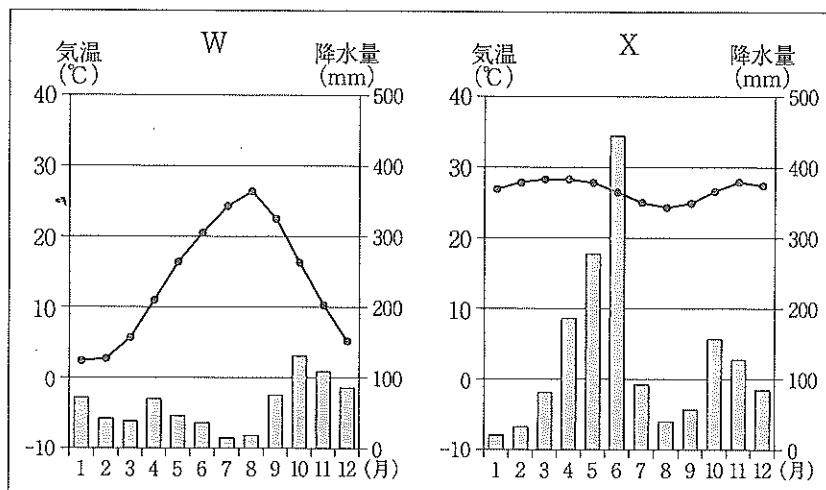
(エ) 略地図中の都市オを首都とする国について、次の文中の [う]、[え] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの中から一つ選び、その番号を答えなさい。

この国は、輸出の9割以上を [う] などの特定の資源に頼っている。これを [え] という。

1. う：コーヒー豆　え：モノカルチャー経済　2. う：コーヒー豆　え：フェアトレード  
3. う：原油　え：モノカルチャー経済　4. う：原油　え：フェアトレード

(オ) 略地図にあるアビジャンは、コートジボワールの都市であり、サバナ気候である。グラフのうち、アビジャンの月ごとの平均気温と降水量を表したものと、この国の農業の様子を説明したものの組み合わせとして最も適するものを、あとの中から一つ選び、その番号を答えなさい。

### グラフ



(『理科年表 令和3年』をもとに作成)

### 農業の様子

- ① 夏に高温になり乾燥する気候をいかし、オリーブなどの栽培がおこなわれている。  
② 植民地時代からプランテーション農業がおこなわれ、カカオが栽培されている。

1. Wと①　2. Wと②　3. Xと①　4. Xと②

(カ) 略地図の ( ) で示した地域で見られる住居について説明した文として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 石造りで壁が厚く、屋根はわらでできており、窓が小さい。  
2. 丸太を組み合わせてできており、窓は頑丈な二重窓になっている。  
3. 土をこねてつくった日干しれんがを材料にしている。  
4. 壁がなく高床になっており、屋根は木の葉を重ねている。

問2 世界各国の自然環境や産業などを調べる学習のなかで、Kさんはヨーロッパ州について、Lさんは北アメリカ州について、それぞれ調べてメモや略地図などを作成した。これらについて、以下の各問いに答えなさい。

Kさんのメモ

ヨーロッパ州は、ユーラシア大陸の西に位置します。南部にはアルプス山脈などの大きな山脈があり、北部には **あ** によって削られてできた湾や湖が多いのが特色です。気候は、暖流の北大西洋海流と **い** の影響により、高緯度の割には温暖です。

① ヨーロッパ州の農業は、アルプス山脈の南北で形態が異なります。

また、一つの国家の面積や人口が大きくないヨーロッパでは、加盟国間の相互協力強化を目的に  
② EU（ヨーロッパ連合）が設立されています。

(ア) 文中の **あ** にあてはまる語句を漢字2字で書きなさい。また、**い** にあてはまるものを、次のA、Bの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

A 季節風      B 偏西風

(イ) —— 線①に関して、次の表は、ヨーロッパ州の5か国のおもな農産物の生産量を表したものである。表中の **う**、**え** にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表 ヨーロッパ州の5か国のおもな農産物の生産量(2018年) (単位:千t)

	小麦	肉類	<b>え</b>	とうもろこし
イタリア	6,933	3,668	8,514	3,344
ドイツ	20,264	8,189	1,404	3,843
<b>う</b>	35,798	5,622	6,198	12,667
スペイン	7,990	7,028	6,673	6,179

(『世界国勢図会 2020/21年版』より作成)

1. う：フランス    え：大豆      2. う：フランス    え：ぶどう  
3. う：オランダ    え：大豆      4. う：オランダ    え：ぶどう

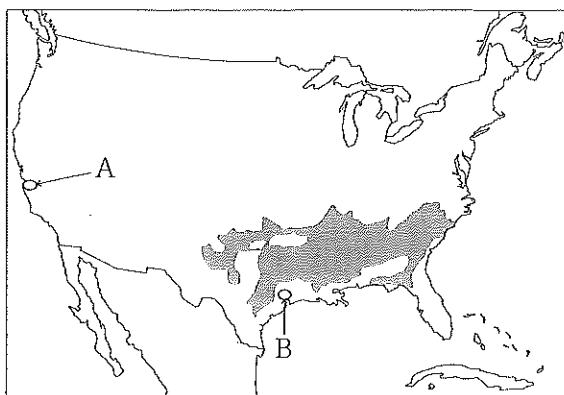
(ウ) —— 線②について説明した文として適切でないものを、あとの中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- EUの多くの加盟国間では、パスポートなしで行き来することができる。
- ユーロが導入された国では、国境を越えた買い物や旅行などが活発になった。
- EU加盟国では、国境を越えた言語の共通化により、宗教も一つになった。
- EU加盟国間では、国境を越えた技術協力により、航空機を製造する企業がある。

## Lさんのメモ

③北アメリカ州は、北アメリカ大陸、西インド諸島などで構成されています。北アメリカ州の中心であるアメリカ合衆国には、もともと先住民が住んでいましたが、近年では、④メキシコやカリブ海諸国から来た、スペイン語を話す人々が増えています。また、アメリカ合衆国には、多くの⑤大都市があり、また、各地の特色をいかした⑥農業がおこなわれています。

## 略地図



(エ) — 線③について説明した次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 西にロッキー山脈、東にヒマラヤ山脈が走り、そのあいだに平原や平野が広がっている。

Y 热帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯(冷帯)、寒帯のすべての気候が見られる。

1. X：正 Y：正      2. X：正 Y：誤      3. X：誤 Y：正      4. X：誤 Y：誤

(オ) — 線④に関して、この人々の名称をカタカナ6字で書きなさい。

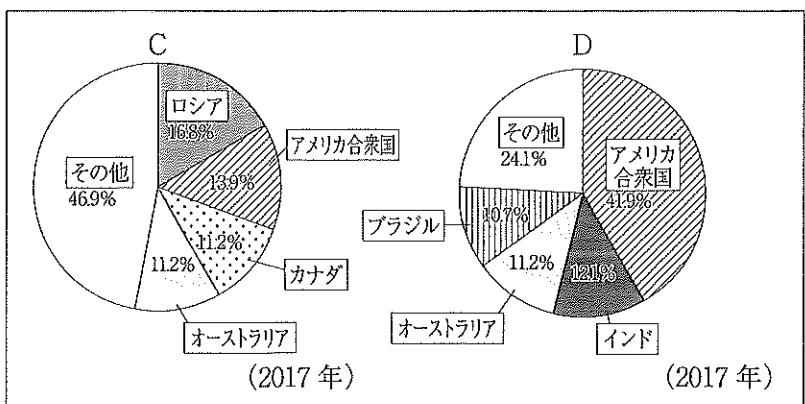
(カ) — 線⑤に関して、次の文中の [お]、[か] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

略地図中の大都市のある [お] の地域では、先端技術産業にかかる大学や研究機関、ICT関連の企業が集中し、日本や中国、インド、ヨーロッパなど、世界中から集まつた研究者によって、高度な技術開発が進められている。この地域は、[か] と呼ばれる。

1. お：A か：サンベルト      2. お：A か：シリコンバレー  
3. お：B か：サンベルト      4. お：B か：シリコンバレー

(キ) — 線⑥に関して、次のグラフCまたはDは、略地図に [ ] で示した地域で栽培されている作物の世界の輸出量割合を表したものである。作物とグラフの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

## グラフ



(『世界国勢図会 2020/21年版』をもとに作成)

1. 小麦とC      2. 小麦とD      3. 綿花とC      4. 綿花とD

問3 Kさんは、飛鳥時代までの主なできごとの中からいくつかを選び、おきた順に表を作成した。これについて、あとの各問い合わせに答えなさい。

表

飛鳥時代までの主なできごと	
① <u>堅穴住居に住み、豊かなめぐみを願って土偶がつくられた。</u>	I
② <u>大陸から金属器(青銅器・鉄器)が伝來した。</u>	II
③ <u>大和政権(ヤマト王権)が各地へしだいに勢力を広げていった。</u>	III
④ <u>聖徳太子(厩戸皇子)が推古天皇の摂政となった。</u>	
⑤ <u>中大兄皇子が正式に天皇の位についた。</u>	

(ア) —— 線①に関して、この頃の社会の様子について説明した文として最も適するものを、次の1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 人々が集団をつくり、採集や狩りを中心に生活をしていた。
- 大陸から新しい土器の製法が伝わり、須恵器がつくられた。
- 打製石器をつけたやりなどで、ナウマン象やマンモスなどをとらえた。
- 稻作がさかんになり、各地に小さな国がつくられた。

(イ) —— 線②に関して、この頃の世界の様子とこの時代の日本の生活を示した遺跡の組み合わせとして最も適するものを、あとの1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

世界の様子	A : ギリシャで都市国家(ポリス)が発生した。	遺跡	a : 大森貝塚
	B : 中国を統一した漢が、領土を拡大し、大帝国を築いた。		b : 登呂遺跡

1. Aとa
2. Aとb
3. Bとa
4. Bとb

(ウ) —— 線③に関して、次の文中の「あ」、「い」にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

2か所の古墳から出土した鉄製の武器に、同じ「あ」大王の名が刻まれていたことから、5世紀末には、大和政権の勢力が九州から「い」にまで及んでいたことがわかった。

1. あ：卑弥呼 い：関東
2. あ：卑弥呼 い：東北
3. あ：ワカタケル い：関東
4. あ：ワカタケル い：東北

(エ) — 線④に関して、次の資料について説明した、あとの文中の□うにあてはまる人物を漢字4字で書きなさい。また、□えにあてはまるものとして最も適するものを、A、Bの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

資料

「日出づるところの天子；書を日没する處の天子にいたす。つつがなきや…」

資料は、倭の王(天皇)が、使いとして□うを中国の□えに送ったときに持たせた国書の一部である。

A 隋      B 唐

(オ) — 線⑤に関して、次の文中の□お、□かにあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

中大兄皇子は、□お天皇として即位し、豪族の私有地や私有民をやめて、すべて国(天皇)のものとする□かを宣言した。

- |                      |                                                       |
|----------------------|-------------------------------------------------------|
| 1. お：天武      か：公地・公民 | 2. お：天武      か： <small>こんでんえいねんしがいのほう</small> 墾田永年私財法 |
| 3. お：天智      か：公地・公民 | 4. お：天智      か：墾田永年私財法                                |

(カ) 次の文中のできごとがおこったのはいつの時期か、最も適するものを、あとの1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

日本は、百済を再興するために、朝鮮半島に大軍を派遣したが、白村江で唐と新羅の連合軍に敗れた。

1. □Iよりも前      2. □Iと□IIのあいだ      3. □IIと□IIIのあいだ      4. □IIIよりもあと

問4 Kさんは、奈良時代から平安時代にかけてのできごとの中から古い順に並べた表を作成した。これについて、あとの各問い合わせに答えなさい。

表

奈良時代から平安時代にかけてのできごと	
平城京に都が移された。	A
①桓武天皇が平安京に都を移した。	B
遣唐使の派遣が廃止された。	C
②藤原氏の勢力が全盛期を迎えた。	D
壇ノ浦で平氏が滅びた。	

(ア) 表中の[A]の時期について、あとの各問い合わせに答えなさい。

- (i) この時期の農民の負担について説明した次の文中の「あ」、「い」にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

成年男子には、地方の特産物などを都まで運んで納める「あ」のほか、兵役も課せられ、「い」として九州北部に送られる者もいた。

1. あ：庸 い：防人 2. あ：庸 い：雜徭 3. あ：調 い：防人 4. あ：調 い：雜徭

(ii) この時期の日本の様子について説明した文として最も適するものを、次の1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 関東地方で 平 将門が「新皇」を名乗り、朝廷に反乱をおこした。  
2. 鑑真が来日して仏教の正式な戒律を伝え、唐招提寺を建てた。  
3. 強大な指導者が存在し、巨大な墓の周りに埴輪が並べられた。  
4. 大宝律令が制定され、二官八省という役所の制度が定められた。

(イ) ——線①について説明した次の文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 東北地方の蝦夷を平定するために、坂上田村麻呂を征夷大將軍に任命し、大軍を派遣した。  
Y 国ごとに国分寺・国分尼寺を建立し、都には東大寺を建てて、盧舍那仏を造立した。

1. X：正 Y：正 2. X：正 Y：誤 3. X：誤 Y：正 4. X：誤 Y：誤

- (ウ) 表中の〔B〕の時期のできごとについて、次の文中の〔う〕にあてはまる人物を漢字2字で書きなさい。また、〔え〕にあてはまる語句として最も適するものを、あとの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

遣唐使とともに唐にわたった〔う〕は、帰国後に比叡山延暦寺を建立して〔え〕を広める活動をおこなった。

A 真言宗 B 天台宗

- (エ) 表中の〔C〕の時期の日本でみられた文化について説明した文として最も適するものを、次の1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 歴史書の『古事記』や『日本書紀』が編纂された。
2. 飛鳥地方に法隆寺が建立され、釈迦三尊像が安置された。
3. 清少納言の『枕草子』や紫式部の『源氏物語』などの女流文学が多く生まれた。
4. 天皇や貴族、農民などの和歌を収めた『万葉集』が編纂された。

- (オ) ——線②に関して、次の資料は、この時期に詠まれた歌である。資料中の〔お〕にあてはまる人物と、この時期に関係する建造物の組み合わせとして最も適するものを、あとの中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料

「この世をば わが世とぞ思う 望月の欠けたることも 無しと思えば」

娘を天皇のきさきにすることで朝廷の権力を握った〔お〕が詠んだ歌である。摂関政治は、この時期が最も安定し、この一族は高い地位をほとんど独占していた。

人物	X 藤原道長	Y 藤原頼通
建造物	a 平等院鳳凰堂	b 東大寺正倉院

1. Xとa
2. Xとb
3. Yとa
4. Yとb

- (カ) 表中の〔D〕の時期のできごとについて説明した次の文I~IIIを年代の古いものから順に正しく並べたものを、あとの中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- |                                               |
|-----------------------------------------------|
| I 兵庫の港(大輪田泊)が整備され、宋との貿易がおこなわれた。               |
| II 平清盛が源義朝を破って勢力を拡大し、武士が政治の上で大きな力を持つようになった。   |
| III 白河天皇は、位をゆずって上皇になったあとも、摂政や關白をおされて政治をおこなった。 |

1. I → II → III
2. I → III → II
3. II → I → III
4. II → III → I
5. III → I → II
6. III → II → I

問5 中国の北京へ旅行に行ったKさんは、中国を題材とするレポートを作成した。これについて、あとの各問い合わせに答えなさい。

### レポート

#### 1 旅行の日程表(主なものを抜粋)

日次	現地時刻	スケジュール
1	午後 6時	北京首都国際空港着 (途中省略)
2	午前 5時	始皇帝陵見学(西安に出発)
	午後 10時	北京のホテルに戻る
3	午前 10時	万里の長城を見学
	午後 3時	798芸術区を散策
4	午前 10時	故宮博物院を見学
	午後 3時	天安門広場を散策
	午後 6時	北京首都国際空港発(帰路羽田へ)

#### 2 旅行の感想

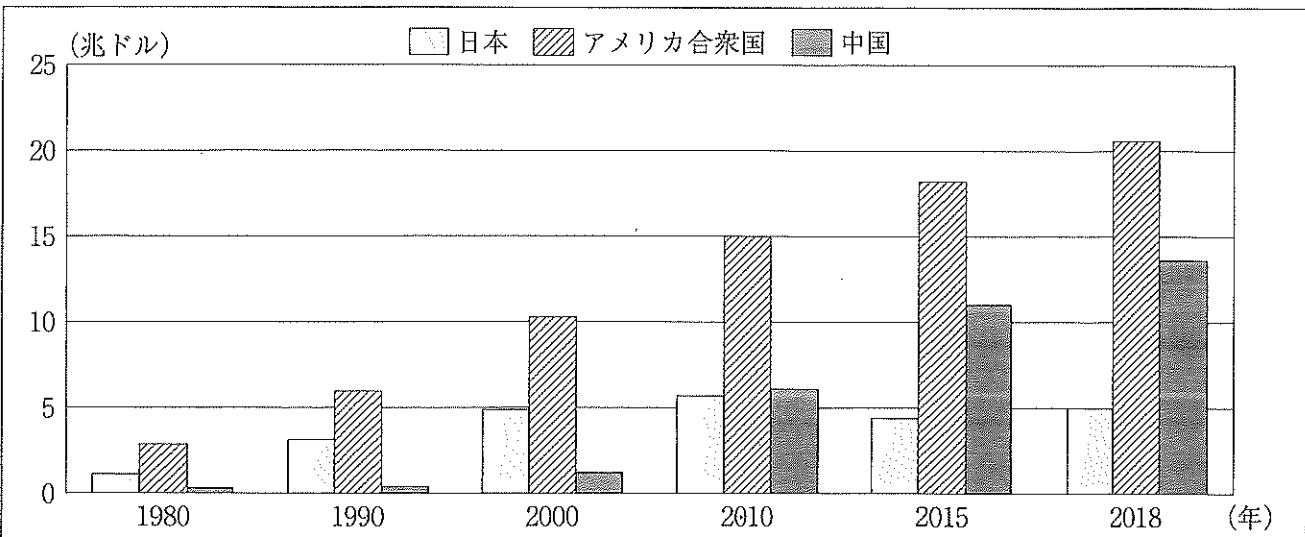
13億人を超える世界一の人口を抱え、<sup>a</sup>「世界の工場」と呼ばれる世界第2位の経済大国がどのような国なのか、大きな関心を持って出発した。古代の書物や歴史的建造物を見学し、<sup>c</sup>漢字・仏教・かな文字を日本にもたらした渡来人や<sup>d</sup>日本から派遣した遣隋使・遣唐使に思いをはせ、隣国の中と友好関係を結んでいかなければならぬと思った。

#### 3 中国の経済成長について

中国は、2000年代に入り、急激な経済成長をとげました。次のグラフは、日本・アメリカ合衆国・中国のGDP(国内総生産)<sup>(注)</sup>の推移を示したものです。

(注) 一定期間に国内で生産されたモノやサービスの合計。

#### グラフ



(『世界国勢図会 2020/21年版』をもとに作成)

(ア) 中国について説明した次の文中の [あ], [い] の組み合わせとして最も適するものを、あとの中から一つ選び、その番号を答えなさい。

中国では、急速な人口増加をおさえるために、1970年代末から2015年まで [あ] が進められてきた。その結果、人口の増加は緩やかになったが、現在では高齢化が急速に進んでいる。

また、急速な経済発展にともない、沿海部と内陸部の経済格差や、[い] などの深刻な環境問題がおこっている。

1. あ：アパルトヘイト い：食料不足  
3. あ：一人っ子政策 い：食料不足

2. あ：アパルトヘイト い：大気汚染  
4. あ：一人っ子政策 い：大気汚染

(イ) ——線に関して、始皇帝が皇帝であった時代について説明した文として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 律令りつりょうをつくり、税や兵役を負担させるなどの支配の仕組みを整えた。  
2. 中央集権体制を実現し、長さ、重さ、貨幣などを統一した。  
3. 優れた青銅器や、漢字のもとになった甲骨文字こうこつがつくられた。  
4. 邪馬台国やまたいこくの卑弥呼ひみこに倭王の称号と、金印や銅鏡などを授けた。

(ウ) 旅行の感想中の～～～線 a～d のうち、事実として誤りのあるものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. a                    2. b                    3. c                    4. d

(エ) グラフ中の期間の中国の経済成長について説明した次のカード及びその説明文について、あと各問に答えなさい。

カード

中国では、1970年代の後半から南部の沿海部を中心に外国の企業を積極的に招く政策がおこなわれました。この結果、グラフにあるように2000年以降の約20年間、中国は大きな経済成長をとげました。

説明文

カードで説明された政策により設置された地域を、「[う]」と呼びます。この地域では、安くて豊富な労働力を提供し、[え]ことで、外国から高度な技術や資金を導入しました。

(i) 説明文中の [う] にあてはまる語句を、漢字4字で書きなさい。

(ii) 説明文中の [え] にあてはまる語句を、税金の語を用いて7字以上10字以内で書きなさい。

(問題は、これで終わりです。)